

2026（令和8）年度全道高等学校新聞コンクール応募要領

1 コンクール部門

○写植部門 ○手書き・ワープロ部門

ただし応募は写植、手書き・ワープロのどちらかの部門に限る。

2 応募資格・方法

- (1) 2025年7月26日（土）より2026年7月24日（金）の間に発行された学校新聞
- (2) 写植部門は、印刷業者によって印刷されたブラケット判やタブロイド判などの新聞を対象とする。
この部門では、(1)の期間に発行された新聞の中から1号を応募する。
- (3) 手書き・ワープロ部門は、生徒が作成したものを自校で印刷し配布・掲示などされた新聞を対象とする。この部門では、(1)の期間に発行された手書き・ワープロ新聞のすべてを提出する。ただし、21号以上を発行している場合は任意の20号を審査対象とする。
- (4) 両部門とも、(1)の機関に発行された新聞の中から審査対象に入れられないもの（参加していない部門の新聞を含む）を参考新聞として提出することができる。参考新聞は、主に発行や記事内容の継続性の参考資料として使われる。
- (5) 応募新聞の部数は写植、手書き・ワープロの両部門とも20部とする。ただし、手書き・ワープロ部門の応募はコピーでもよい。また参考新聞も各号20部とする。送付する際には、応募新聞と参考新聞を1セットにし、校名を明記した大判封筒に1セットずつ入れ、20セットをコンクール担当校に送る。なお、応募新聞は返却しない。
- (6) 応募新聞には必ず右上に、写植部門は「写」、手書き・ワープロ部門は「手」と赤インクで記入する。参考新聞には、同様に「参」と記入する。
- (7) 写植部門の新聞は1部ずつタブロイド2つ折りの大きさにし、題字が表に来るようにする。
- (8) **「コンクール参加票」を下記URLからダウンロードし、必要事項を記入し新聞に添えて提出する。**
提出は1部。新聞用大判封筒とは別にする。
 - ・市立函館高等学校HP (<https://ichihako.ed.jp/>)
 - ・北海道高文連新聞専門部HP (<http://www.shinbun.hokkaido-c.ed.jp/>)
- (9) 縮刷版掲載用新聞については、「縮刷版用」と明記した校名入り大判封筒に1部を入れ提出する。
なお、その際、下記の点に留意する。
 - ア 写植部門は、A4判の版下1部、PDFデータを保存したCDまたはDVD、または応募新聞1部のいずれかを提出する。データの場合はコンクール事務局にメールで添付しても良い。（事務局アドレス gt215380@gll-kaisei-s.sapporo-c.ed.jp）
 - イ 手書き・ワープロ部門は、応募新聞のうち**最大6面分**をA4判に縮小し、1部提出する。可能であればPDF形式のデータ（CD、DVD）を添付する。

3 参加申込

- (1) 2026（令和8）年7月24日（金）消印有効
- (2) 参加料 両部門ともに8,500円
(ただし、全道研究大会に参加できない学校は縮刷版郵送費430円を追加し8,930円。
詳しくは「縮刷版購入のお願い」参照のこと。)
- (3) 参加料振込先
北洋銀行 新川中央支店（店舗番号468） 普通 3503698

口座名義「全道高等学校新聞コンクール事務局」

【注1】校名の「北海道」は省略してください

【注2】振込手数料は各校でご負担願います

(4)応募新聞・添付書類送付先

065-8558 札幌市東区北22条東21丁目1-1 札幌開成中等教育学校

新聞コンクール担当 三上 全 (Tel 011-788-6987 Fax 011-781-5629)